

# 第12回高知県木の文化賞

木造建築物及び木造建造物の部

## 大野見の家

所在地: 中土佐町大野見

- 発注者: 下村 具裕
- 設計者: 水野淳一建築設計事務所
- 施工者: 森野建築



高知県

## 施設の概要



この建物は、四万十川支流が流れる場所に位置し、施主自らが施工に携わった建物です。施主は高知市内から大野見の土地に移り住むことを計画し、将来的に農家をしながら観光農園としてゲストを招き入れることができる家を希望していました。ふんだんに使用された木材は、近くの製材所から調達されており、土台以外はすべて杉を使用しています。

生活の中心となっている土間には、対岸の美しい風景がよく見えるよう高さや角度が計算された開口部、京都の「川床」をイメージしてつくられた板の間があり、四季折々の変化を見せる周りの風景を楽しむことができます。

■完成時期:平成26年5月

## 選 評

- ・施主自らが施工に携わっているハーフビルドで、田舎暮らしを実現している。
- ・素朴な建物と住む人が似合っていた。まわりの美しい自然風景と建物がピタツとはまる。
- ・施主も施工に携わるハーフビルド、市内から移り住み過疎地域で生きていく決意をした若者を評価したい。
- ・自然環境、周辺環境と調和がとれるよう配慮されている。

